

## スコープ



背もたれのあるイスで医師から診断を聞く患者④＝川崎市高津区のそめや内科クリニック

### ゆったりイスで診察

診察室に入ると、背もたれとひじ掛けのあるイスが、患者が座るのを待っている。病院などで患者に用意されたイスは、医師が診察しやすいように丸い回転イスが多いが、四月に開院したそめや内科クリニック（川崎市）は、

患者の座り心地を優先した。診察室でイスにゆったりと腰掛けながら、染谷貴志院長（36）からの検査結果を聞いていた女性患者（67）は「高齢者にとって背もたれやひじ掛けがあると、ずいぶん楽。説明もリラックスして聞ける」と歓迎する。

「患者の背中に聴診器を当てる必要がある時は、自分が患者の後ろに回ればいいだけ」（染谷院長）。机も弓形にし、患者と医師が座ったまま、電子カルテや検査結果を表示する画面を見ることができる。さりげない工夫に、患者中心の心配りが息づいている。